

# の2倍以上に膨らむ

**H28年  
第3回  
定例会**

**一般会計補正予算 59億8053万円増額  
総額 211億7854万円**

平成28年第3回定例会が、9月7日から15日までの9日間の会期で開催された。平成27年度の決算認定9件、条例関係2件、一般会計及び特別会計補正予算案6件等、全19議案と陳情3件を審議した。採決の結果、一般会計補正予算は反対1名の賛成多数、その他の議案は全会一致で可決された。常任委員会では、付託された各決算の認定や第3回定例会議案について審議し、最終日に各委員長より報告が行われた。初日の一般質問では5名の議員が登壇し、主に災害関連に質問が集中した。

9月定例会も、引き続き災害関連の予算が大きなポイントとなる議会であった。

一般会計補正予算では、災害廃棄物処理業務委託費に15億861万円、熊本地震に関連する農業経営体育成支援事業10億6342万円、公共土木施設災害復旧工事費10億100万円、避難所運営費4536万円、河川維持補修工事2600万円など59億8053万円の大規模な補正が行われ、今年度の一般会計の総額は211億7854万円余となった。

国や県が対応する分も含んだ金額ではあるものの、今後の村の財政に大きな影響を与えることは間違いなく、議会としても注視していくことが必要である。

特別会計では、介護保険特別会計に6240万円、簡易水道特別会計に1239万円等、計1億171万円を追加。



四季の森温泉・阿蘇ファームランド等（避難所運営費 4536万円）

## 陳情書の審査結果

### 陳情第1号

「農機具購入費用助成に関する要望書」  
平成27年の総会にて、コンバインと乾燥機の更新を決定していたが、中山間所得補償事業の協定違反が発覚し、助成金を自主返納した。そのため機械の更新ができないので、約1200万円全額助成をお願いする。

### 〔陳情者〕

長野集落協定 代表 長野 実常  
長野ライスセンター 代表 飛瀬 孝治  
〔審査の結果〕 継続審査（経済建設常任委員会へ付託）

### 陳情第2号

「阿蘇立野病院現地一部再開についての陳情」  
平成29年4月に阿蘇立野病院の現地一部再開を決定した。患者の不安と安全確保のため、病院北側裏山斜面の崩落部分砂防工事と上水道の早期復旧をお願いする。

### 〔陳情者〕

医療法人社団順幸会 理事長 上村 晋一  
賛成討論 丸野 議員  
〔審査の結果〕 全会一致で採択

### 陳情第3号

「南白水クリーニングセンター、南白水ジュータンサービスに補助金が支出された件に関する陳情書」  
標記の2社に支出された補助金の根拠は適正なのか等5項目に対する調査と適切な対応及び百条委員会の設置